



ANNUAL REPORT 2010

静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ
2010年度年次報告書

Contents

ご挨拶	01
グランシップの基本理念	02
グランシップ1年間の歩み	
主催事業	03
貸館事業	07
トピックス	09
地域との連携	10
主催事業一覧	11
主な貸館事業	15
入館者数の推移	17
グランシップの沿革	18



ご挨拶

開館10周年を期に、「上質を身近に」をスローガンに多彩な芸術提供を目指してきたグランシップに、今年度から新たなプログラムが加わりました。

まず、残念ながらこれまで一度も提供できていなかった「歌舞伎」を国立劇場のご協力で「鑑賞教室」からスタートすることができたのです。開館以来の「能楽」、平成17年からの「文楽」に加えて、落語、講談、浪曲と積極的に日本の伝統文化を取り上げてきた当館に欠くことのできない歌舞伎は、多くの皆さまにお喜びいただけたようです。

また、静岡に限らないのですが、これまでなかなか触れることのできなかった海外の児童演劇を沖縄の「キジムナーフェスタ」の協力で始めました。今年度は、スウェーデン、イタリア、デンマーク、セルビアの4カ国からの選りすぐりの舞台が、子どもたちだけではなく大人をも魅了しました。

そしてやはり、今年から出版することになった「しずおかの文化新書」や関連の講演など、静岡の文化を知る機会を提供できたのではないかと考えております。

素晴らしい舞台芸術、学術会議等を通じて世界と出会い、日本の文化を知る、グランシップでのいつもと違う経験や出会いの場に感動があって欲しいと職員一同願っております。

最後に3回目を迎えた「グランシップ音楽の広場」が、NHKで番組として放送されたことは、県内外からの参加者に何よりのプレゼントになったに違いないと喜んでおります。

グランシップ館長 田村孝子

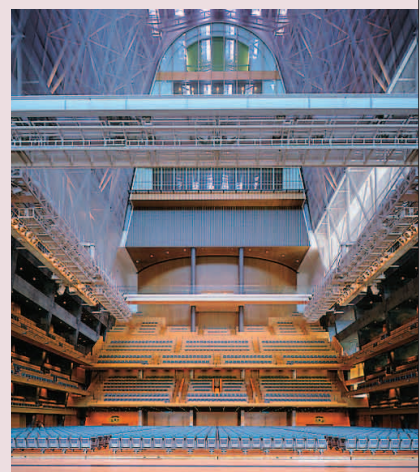
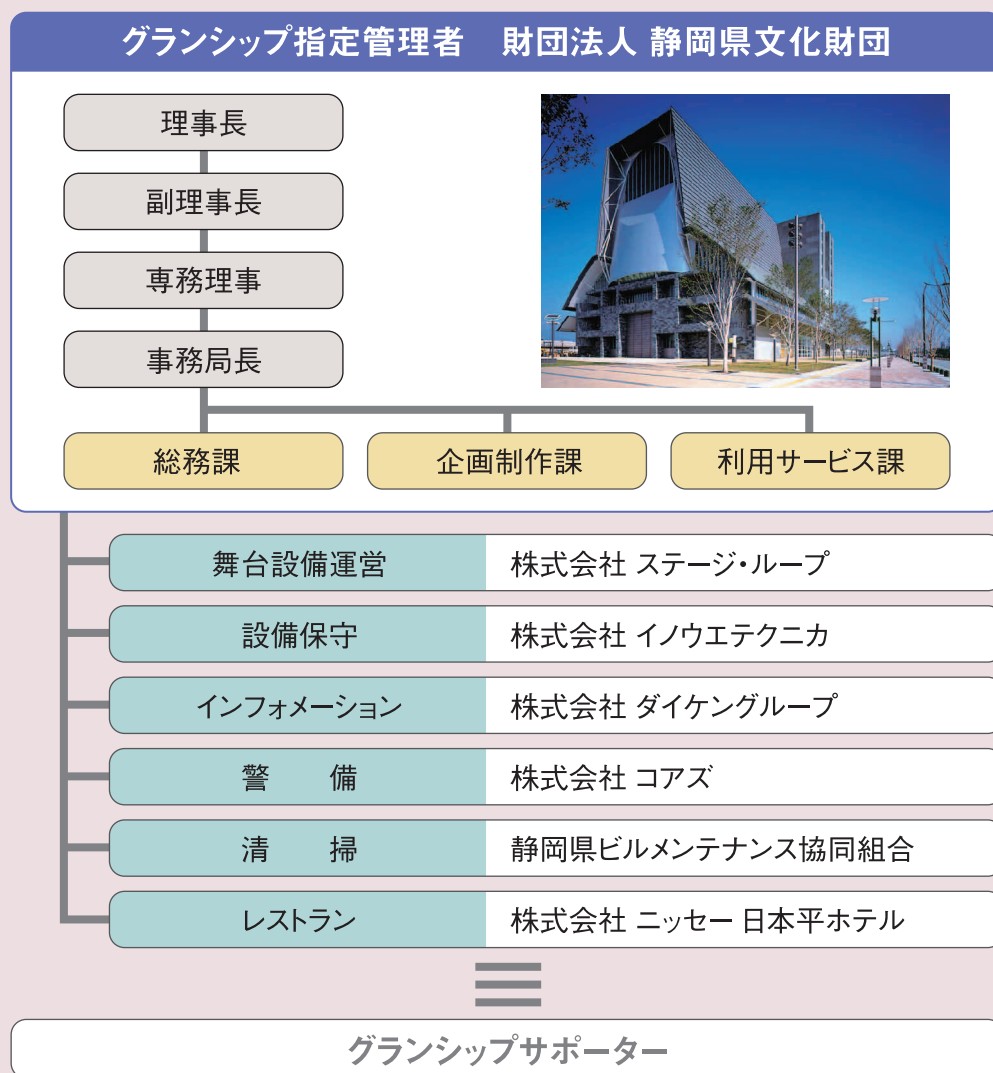
グランシップの基本理念

新たな文化の創造拠点として人、もの、文化、情報が交わり、
“人々が集い憩う県民の心のオアシス”となる。

グランシップ指定管理者(財団法人静岡県文化財団)について

財団法人静岡県文化財団は、各種の文化振興事業を行うことにより個性豊かな県民文化の振興を図り、もって県民生活の向上と活力あふれる郷土づくりに寄与することを目的として、昭和59年5月22日に設立され、平成11年3月にグランシップが開館して以来、グランシップの管理運営を行っています。

■ 組織編成 (平成23年3月31日現在)



■ 施設概要

正式名称 / 静岡県コンベンションアーツセンター	構造 / 鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造
所在地 / 静岡市駿河区池田79番地の4	階数 / 地上12階、地下2階
開館時間 / 午前9時～午後10時	建物全長 / 約200m
休館日 / 定期休館日なし	最大幅 / 約80m
敷地面積 / 36,009.5㎡	最高高さ / 約60m
建築面積 / 13,647.3㎡	開館 / 平成11年3月13日
延床面積 / 60,630.0㎡	駐車場 / 約400台



グランシップ1年間の歩み

【主催事業】

静岡県内唯一の県立複合文化施設である静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」。2010年度も引き続き「子どものときから本物に触れる」、「地域の文化活動の担い手をつくる、育てる、支える」、「本物の文化を出前で届ける」を3本柱に、多彩で質の高い主催事業を展開しました。

幅広いジャンルで芸術性の高い事業を展開する

多種多様な施設を有するグランシップの特性を最大限に活かし、音楽、舞踊、伝統芸能、アート展等、幅広い分野において、県民の皆様、特に子どもたちが質の高い芸術文化に触れる機会を提供します。



上岡敏之指揮 ヴッパータール交響楽団
(2010年10月8日/中ホール・大地)

ドイツで活躍する日本人指揮者・上岡敏之率いるオーケストラによる2度目の日本ツアー。オール・ワーグナー・プログラムの演奏に観客は至福の響きを味わった。また、8月には「上岡敏之のオーケストラ塾」を開催。ピアノの生演奏を交え、本公演の聴きどころなどのレクチャーをおこなった。



中学生のための音楽会
(2011年1月26日、27日/中ホール・大地)

県内の中学生が本格的な音楽を鑑賞し、豊かな心を育むとともに文化芸術の素晴らしさや鑑賞マナーを身につけてもらうコンサート。広上淳一指揮、京都市交響楽団による演奏。指揮者自らマイクを握り、中学生に聴きどころやメッセージを贈った。



ショパン生誕200周年記念コンサート
仲道郁代・小曾根真ピアノリサイタル
(2010年9月23日/中ホール・大地)
(2010年11月12日/中ホール・大地)

ショパン生誕200周年を記念して企画された2つのコンサート。誰でも一度は聴いたり弾いたりしたことのある耳なじみのあるショパンのプログラム。演奏者、自らショパンの生い立ちや曲目の聴きどころなどのトークを交える等、多くの観客を魅了した。



グランシップ ジャズライブプレミアム
前田憲男スペシャルビッグバンド
with 日野皓正
(2010年6月13日/中ホール・大地)

ジャズ界のマエストロ前田憲男が自身のスペシャルビッグバンドを率いて登場。本邦初となる日野皓正との共演を当館で果たし、その演奏に満席の会場が沸いた。



人形浄瑠璃 文楽
(2010年10月10日/中ホール・大地)

日本が世界に誇る伝統芸能、人形浄瑠璃 文楽。「仮名手本忠臣蔵」、「曾根崎心中」と人気の演目が揃い、多くの観客が大夫、三味線、人形の三業の技を堪能した。



グランシップ 静岡能
(2011年1月23日/中ホール・大地)

新春を華やかに彩るグランシップ静岡能。「鬼」をテーマに、観世流能楽師が「藤戸」「紅葉狩」を披露し、幻想的な立ち居振る舞い、人間の奥深さに触れた。



子どものときから本物に触れる ― 鑑賞機会の提供



グランシップ 世界のこども劇場2010
(2010年7月27日～29日／中ホール・大地)

世界の優れたパフォーマンスを集めての児童演劇祭。国や言葉の壁を越えて、さまざまな文化や表現、人に出会い、親子でその楽しさを体感した。なお、SPACの協力を得て開催したワークショップ「ニヤカムと踊ろう!」では、子どもたちは陽気なリズムに乗ってアフリカダンスを楽しんだ。



子供のためのシェイクスピア
『お気に召すまま』

(2010年8月29日／中ホール・大地)

シェイクスピアの作品を誰もが楽しめるように再構築した「子供のためのシェイクスピア」シリーズの最新作。シンプルな舞台装置と遊び心満載の演出で、子どもから大人まで年齢を問わず楽しめる舞台となった。



2010年しずおか連詩の会
(2010年11月21日／会議ホール・風)

静岡県出身の詩人・大岡信監修のもと、野村喜和夫、四元康祐、覚和歌子、大岡亜紀、田原の5名が連詩の創作と発表を行った。連詩の魅力や創作過程の解説もあり、連詩の魅力、面白さを多くの観客がメモを取りながら熱心に聞き入った。

広範な人々が集い、グランシップに賑わいをもたらす

5月のゴールデンウィークや夏休みなどに、家族で楽しめ、グランシップに賑わいをもたらす事業を提供しました。特に定番化している催事は、内容、運営等を見直し、常に新鮮さを保つよう努めています。



グランシップ こどものくに
～ま・ほ・うのぬの～

(2010年5月2日～5日／展示ギャラリー、交流ホール他)

ゴールデンウィークに、未就学児の子どもたちを対象とした親子で楽しめる恒例のイベント。今回は身近な素材「ぬの」を使い、自由に遊ぶことの楽しさを満喫した。



グランシップ トレインフェスタ2010

(2010年5月15日・16日／全館)

鉄道模型あり、ミニSL乗車会あり、駅弁コーナーありのグランシップが丸ごと鉄道一色に染まる日本最大級の鉄道模型イベント。鉄道ファンのみならず、大人から子供まで誰もが熱中する楽しい2日間となった。



グランシップ 自由芸術祭／
NHKハート展

(2010年9月18日～26日／展示ギャラリー)

障害のある方々が綴った詩に寄せて、著名人がハートをモチーフに表現・製作したアート作品を展示する『NHKハート展』と合わせ、県内特別支援学校22校の生徒による作品を展示。来場者から「温かな気持ちになれた」「素直な心の表現に感動した」という感想が多く寄せられた。



地域の文化活動の担い手をつくる、育てる、支える ― 地域文化の振興、芸術文化における教育普及

様々な芸術文化活動の担い手のすそ野を広げる

観客から表現者まで、様々な文化活動の担い手を育て、支え、さらにそのすそ野を広げるための事業に継続的に取り組んでいます。



国立劇場 歌舞伎鑑賞教室

(2010年6月26日/中ホール・大地)

国立劇場で人気が高く、初心者でもわかりやすい「歌舞伎鑑賞教室」の出張公演。「解説 歌舞伎のみかた」では、太鼓や見得を体験してもらうコーナーもあり、歌舞伎十八番の一つとして人気の高い「鳴神」では歌舞伎のおもしろさを堪能した。



音楽体験プログラム 2010

- 音楽家と指導者のためのワークショップ
 - こどものためのワークショップ「音となかよし」
- (2010年8月13日、14日/リハーサル室)

音楽創造ワークショップも4回目。日本フィルハーモニーの弦楽四重奏メンバーが加わり、充実した内容となった。ヴィヴァルディの「四季」をテーマに音楽指導者はワークショップの進行を体験・研究し、子どもたちは五感を通じて音楽の楽しさを体験した。



グランシップ 静岡能 能楽入門公演

(2010年9月12日/中ホール・大地)

観世流能楽師による能楽入門公演。3カ月に及ぶ謡・仕舞の稽古参加者の成果を発表。わかりやすい解説と独武者が土蜘蛛を退治する部分の上演もあり、初めてでも能楽の醍醐味を味わえる内容となった。

地域の芸術家に発表の場を提供する

地域文化の振興に寄与することを目的として、県内で活動をしている芸術家が参画する催事を催したり、発表の場を提供したりしています。



グランシップ 音楽の広場

(2010年8月1日/大ホール・海)

毎年恒例となった、出演者総勢600人を超える大音楽祭。ソプラノ、テノール歌手の熱唱や2人のコンサートマスター、静岡空港就航先の6人のヴァイオリニストによる共演など盛りだくさんの内容。何よりオーケストラ、合唱団、ダンサーの県民参加者の熱演が会場を魅了した。また、初めてNHKで番組として取り上げられたことは、多くの県民に喜ばれた。



提携公演

静岡交響楽団 第46回 定期演奏会
県民参加による歓喜の歌 第九コンサート
(2010年12月5日/中ホール・大地)

地域の文化団体に活動発表のステージを提供し、支援する〈提携公演事業〉。静岡交響楽団が毎年年末におこなっている公募による県民参加の合唱団とベートーヴェンの「第九」を演奏。年末の雰囲気に対応しく多くの県民が来場し、合唱・演奏の響きを堪能した。



「しずおかの文化」講演会

「富士を仰ぐ～その頂にあるものは～」
(2011年2月20日/1001-1会議室)

「しずおかの文化新書」の創刊を記念し、また富士山の日とも連携して開催した講演会。富士山信仰をテーマに、富士山頂には何があるのか、そして人はそこに何を望んだのか、歴史や民俗などを紐解きながら、様々な立場や角度から考察した。



本物の文化を出前で届ける ― 出前活動の推進

本物を出前で届け、芸術文化への興味を育み、親しむ生活へ導く種まき

グランシップに何かしらの理由で来場することができない人や地域に出前で芸術文化を届け、芸術文化への興味を育み、親しむ生活へ導く種まきをします。



子供のためのシェイクスピア『お気に召すまま』
演劇ワークショップ
(2010年7月12日/下田市立浜崎小)

本公演に先立ち、小学校で山崎清介ほか出演俳優によるワークショップを実施。演劇の手法を様々なゲームを通して体験し、コミュニケーションのあり方について楽しみながら学んだ。



しずおか連詩の会「連詩をつくろう」ワークショップ
(2010年9月16日、11月1日・2日/焼津市立大井川東小、
藤枝市立高洲南小、沼津市立今沢小)

詩の創作と連詩の楽しさを伝えようと新たに始めたワークショップ。講師は、「2010年しずおか連詩の会」の参加詩人でもある野村喜和夫、覚和歌子。仲間と協力し合い初めての連詩を創り上げた子どもたちの表情は達成感に満ち溢れていた。



国本武春浪曲出前公演
(2010年11月10日・11日/富士宮市立柚野中、牧之原市立榛原中)

国本武春の浪曲を通して、日本の伝統話芸を知る出前公演。生徒が歌詞を考え、それに合わせて即興演奏を行うコーナーもあり、浪曲初体験の子どもたちにとって楽しいひとときとなった。



伝統芸能普及プログラム
(2010年12月12日、2011年2月25日/グランシップ1002会議室、
菊川市立岳洋中)

菊川市文化会館アエルと協働で中学校に出向き、能楽の授業やワークショップを取り入れた公演を実施。生徒だけでなく教員も、能楽師と近い距離で接し、能楽師の真剣な仕舞に大いに感動した様子であった。事前に能楽師と市町の文化ホール、学校関係者等との交流事業も実施した。



グランシップ1年間の歩み

【貸館事業】

世界最大級のお茶の祭典「世界お茶まつり2010」の開催

平成22年10月28日(木)から4日間、第4回目となる「世界お茶まつり2010」が開催され、過去最多の28ヶ国が参加し、延べ89,000人の来場者がありました。



第4回 世界お茶まつり2010 開幕
(2010年10月28日／交流ホール)

世界に向けてお茶の魅力を発信した開会式で、名誉総裁を務める寛仁親王殿下にお言葉をいただき、県民による茶文字板披露で開幕した。そのあと、関係者が日本茶の新たな楽しみ方を提案する「遊・創・感のO-CHAスタイル」などを視察された。



第4回 世界お茶まつり2010
(2010年10月28日～31日／大ホール・海)

全館を利用して、「ワールドO-CHAメッセ」、「世界緑茶コンテスト」や「国際O-CHA学術会議」などのイベントが開催され、多くの来場者を魅了することにより、お茶の産業、文化・学術の振興が図られた。

ふるさとの芸術・文化の振興

静岡県が推進する「ふじのくに芸術回廊」の活動の場として、また、地域住民が日頃の文化活動にかかる練習成果を披露する場として活用されました。



ふじのくに芸術回廊フェスティバル
(2011年2月20日／中ホール・大地)

富士山の日を記念してイベントが開催され、合唱、ダンス、和太鼓、ジャズが披露された。



第21回 静岡市民大音楽祭「BRIOLしずおか2010」
(2010年12月26日／大ホール・海)

静岡市駿河区、葵区、清水区で1ステージずつ発表し区の特徴を生かした楽しい演出や演奏で観客を魅了した。



地域の教育機関による文化活動等の展開

静岡市内の高等学校・専門学校・大学による定期演奏会や作品展示会をはじめ、大学等の入学式・卒業式など教育機関関連の催事が、多く開催されました。



静岡市立商業高等学校吹奏楽部
第50回 定期演奏会
(2011年1月15日・16日／大ホール・海)

静岡市立商業高校吹奏楽部による定期演奏会が行われ、多彩で華麗なパフォーマンスが披露された。



デザイン・ア・ラ・モード2011
(2011年2月4日～6日／中ホール・大地 他)

静岡デザイン専門学校による卒業制作展が開催され、様々な作品の展示や、ファッション&ヘアメイクショーが行われた。

学術会議・全国大会を通じての情報交換・交流

各種の学術会議や全国大会などの大規模催事が年間約40件開催され、全国から多くの関係者が一同に集うことにより、情報交換や情報発信の場となりました。



第64回 全国レクリエーション大会 in 静岡
(2010年11月6日～8日／大ホール・海)

様々なジャンルのレクリエーション活動が全館を利用して開催され、全国からの参加者と県民の交流が図られた。



第50回 関東甲信越静岡地区造形教育研究大会
(2010年8月9日・10日／中ホール・大地)

「つくりだす喜びを培う造形教育」に関する講演や分科会が開催され、造形美術教育の充実・振興が図られた。



グランシップ1年間の歩み

【トピックス】

防災訓練の実施



グランシップでは、静岡市石田消防署と合同防災訓練を実施。消防車・はしご車・救急車等が出動し、有事の際の連携を確認した。また、グランシップサポーターも参加しての避難誘導訓練を実施した。

(2010年9月7日・11月9日)

来館者900万人達成



9月13日、グランシップは来館者900万人を達成した。感謝の気持ちをこめ、来館したお客様に記念品として花の苗をプレゼントした。

(2010年9月18日)

グランシップ「冬のおくりもの」



グランシップ1階エントランスに高さ5mのクリスマスツリーを設置し、3階ロビーには静岡市内の園児たちによる絵画を展示した。11月20日には園児・館長によるツリー点灯式や、静岡児童合唱団によるロビーコンサートを行い、クリスマスムードを盛り上げた。

(2010年11月20日～12月25日)

ショーウィンドウデザイン

クリエイターを目指す学生や地元アーティストの手で制作されたショーウィンドウデザインが、四季折々の風景を映しだした。



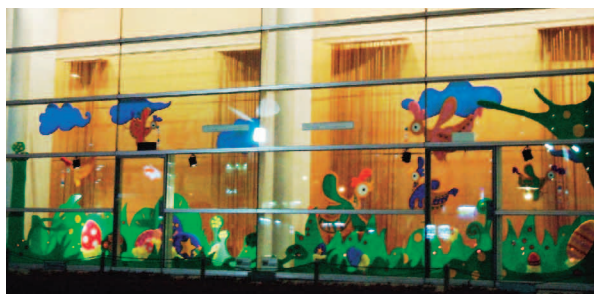
タイトル／Ensemble
(アンサンブル:一緒に)
制作／(株)アントレ・サン・フラッペ
(杉本 光俊)
(2010年10月～12月)



タイトル／フェスティバル 制作／(有) アドクック(前田ミネオ、石川智美、海野洋二)
(2010年7月～9月)



タイトル／ニョロの森 制作／関野 宏子
(2010年4月～6月)



タイトル／集いの場 制作／静岡デザイン専門学校
(2011年1月～2月)



グランシップ1年間の歩み

【地域との連携】

グランシップ アートコンペ 2011の実施

グランシップでは、県民にアートをより身近に感じていただくこと及び静岡のアーティストを支援することを目的に、ショーウィンドウを使ったアートコンペを審査委員長に金沢21世紀美術館 秋元雄史館長を迎え、実施した。入賞作品は1年で4作品、3ヶ月ずつ展示する。また、表彰式とあわせて入賞者によるアーティストトークを開催した。



タイトル／「ソウゾウ、アフレル」(グランシップ賞受賞)
制 作／鈴木 絢(浜松市在住)(2011年3月～5月)

人を育て、人と歩むグランシップサポーター

日々の事務補助の他、見学ガイドを務める「平常サポーター」88名、催事の際にレセプションとして対応する「イベントサポーター」83名、催事の撮影サポーター15名、親御さんが公演などを鑑賞中に託児室にてお子様をお預かりする「託児サポーター」3名の計189名のグランシップサポーターが活躍している。



「グランシップを花で飾る」事業 第一弾

2011年1月11日、グランシップ広場により一層の彩りを添えるため、ドリームガーデニングクラブの皆さんの指導のもと、グランシップサポーターと財団職員が花の植え替えを実施した。



東日本大震災義援金募金箱の設置

東日本大震災の被災者支援の為、グランシップではエントランスに募金箱を設置した。多くの来館者の皆様にご協力いただき、財団及び財団役職員の義援金とあわせ、390,601円(2011年3月31日現在)を日本赤十字社に寄附した。



グランシップ1年間の歩み

【主催事業一覧】

	ジャンル	日程	催事名	会場
Ⅰ 芸術鑑賞型事業・良質な芸術鑑賞	音楽	5月5日(水・祝)	グランシップ こどもの日コンサート ～世界の音楽と動物たちのカーニバル～	中ホール・大地
	演劇	5月12日(水)	朗読と音楽で綴る言の葉コンサート 坂東玉三郎が語る「海神別荘」	中ホール・大地
	伝統芸能	6月5日(土)	グランシップ 名人会其の七 橘家圓蔵独演会	交流ホール
	音楽	6月13日(日)	グランシップ ジャズライブプレミアム 前田憲男スペシャルビッグバンド with 日野皓正	中ホール・大地
	展示	7月24日(土)～ 8月 8日(日)	森に守られた都市アンコール～世界文化遺産 アンコール遺跡群写真展～	展示ギャラリー
	演劇	7月27日(火)～ 29日(木)	グランシップ 世界のこども劇場 2010(14公演)	中ホール・大地
	演劇	8月29日(日)	子供のためのシェイクスピア『お気に召すまま』	中ホール・大地
	音楽	9月19日(日)	ふれあいトリオ ～吉田恭子と仲間たち～	交流ホール
	音楽	9月23日(木・祝)	ショパン生誕200周年記念コンサート・仲道郁代ピアノリサイタル	中ホール・大地
	音楽	10月8日(金)	上岡敏之指揮 ヴッパータール交響楽団	中ホール・大地
	伝統芸能	10月10日(日)	人形浄瑠璃 文楽(2公演)	中ホール・大地
	音楽	10月16日(土)	ムノツイル・プラス	中ホール・大地
	伝統芸能	10月30日(土)	静岡ちゃっきり寄席	中ホール・大地
	舞踊	11月2日(火)	「3Abschied ドライアップシート(3つの別れ)」	中ホール・大地
	音楽	11月12日(金)	ショパン生誕200周年記念コンサート・小曽根真ピアノリサイタル	中ホール・大地
	文芸	11月21日(日)	2010年しずおか連詩の会	会議ホール・風
	音楽	12月19日(日)	グランシップ プレミアム・クリスマス・ジャズライブ Eiji3	交流ホール
	伝統芸能	1月23日(日)	グランシップ 静岡能	中ホール・大地
	音楽	1月26日(水) 27日(木)	中学生のための音楽会(4公演)	中ホール・大地
	音楽	2月6日(日)	グランシップ スウィング・ジャズ・クラブ「世界のダンス音楽名曲集」	大ホール・海
	伝統芸能	3月15日(火)	グランシップ 名人会其の八 柳家さん喬独演会	交流ホール
Ⅱ 賑わい創出型事業	イベント	5月 2日(日)～ 5日(水・祝)	グランシップ こどものくに ～ま・ほ・うのぬの～	展示ギャラリー・ 交流ホール 他
	イベント	5月15日(土) 16日(日)	グランシップ トレインフェスタ2010	全館
	エンターテインメント	7月25日(日)	仮面ライダー スーパーライブ 2010(2公演)	大ホール・海
	イベント	8月14日(土) 15日(日)	おとみち2010	大ホール・海
	展示	9月18日(土) ～26日(日)	グランシップ 自由芸術祭／NHKハート展	展示ギャラリー
	展示	2月18日(金)～ 3月 3日(水)	高松宮妃のおひなさま展	交流ホール
	エンターテインメント	3月27日(日)	天装戦隊ゴセイジャー ファイナルライブツアー2011(3公演)	大ホール・海



出演者・団体等	演目・曲目・内容等	備考
ピアノ:野平一郎、物まね:江戸家猫八 他	黛敏郎/文楽、バルトーク/コントラスツより、サン=サーンス/組曲「動物の謝肉祭」 他	
朗読:坂東玉三郎、ハーブ:朝川朋之、ト書き朗読:市川喜猿	ハーブによる音楽と朗読による泉鏡花の「海神別荘」	
出演:橘家圓蔵 他	らくだ、反対陣 他	共催:駿府寄席実行委員会
出演:前田憲男、日野皓正、毬谷友子、前田憲男ビッグバンド	TAKE THE A TRAIN、SUN BOP 他	
写真:BAKU斎藤	自然と共生するアンコール遺跡群の現状とそこに生きる人々の姿を写した写真約250点を展示	
スウェーデン/レギオン劇場、セルビア/ドウシュコ・ラドヴィッチ イタリア/マリア・エッレロ、デンマーク/シアター・リフレクション	スウェーデン/砂場で出会った老人とニルス、イタリア/赤い鼻、 デンマーク/箱とジョージさん、セルビア/ちょっとそこまで 他	共催:静岡朝日テレビ
脚本・演出:山崎清介、出演:伊沢磨紀、福井貴一、戸谷昌弘 他	ウィリアム・シェイクスピア作:お気に召すまま(小田島雄志翻訳)	
ヴァイオリン:吉田恭子、チェロ:渡部玄一、ピアノ:白石光隆	エルガー/愛のあいさつ、リスト/愛の夢第3番 他	共催:(財)日本青少年文化センター
ピアノ:仲道郁代	ショパン/ワルツ第2番イ長調 華麗なる円舞曲、 バラード第3番変イ長調 他	
指揮:上岡敏之、演奏:ヴァンパータール交響楽団	ジークフリート牧歌、楽劇 ニーベルングの指輪よりハイライト 他	
吉田蓑助、鶴澤清治 他	昼の部:仮名手本忠臣蔵、釣女、夜の部:曾根崎心中	共催:(財)文楽協会
トランペット:トーマス・ガンシュ、ロベルト・ローター トロンボーン:レオンハルト・パウエル 他	K.プラディヴィ(ムノツィル・プラス編曲)/チェコの機織りの行進曲、 D.エリントン(ムノツィル・プラス編曲)/スイングしなげりや意味がない 他	
出演:入船亭扇遊、平野啓子、三遊亭楽之介、神田翠月、 林家ぼたん、柳家花いち	静岡県出身芸人による寄席を「世界お茶まつり」の中で開催 落語 天狗裁き、語りのっそり十兵衛 他	共催:世界お茶まつり 実行委員会 他
演出・出演:アンヌ・テレサ・ドゥ・ケースマイケル、ジェローム・ベル 演奏:アンサンブル・イクトウス	マラー:「大地の歌」最終楽章 告別が演奏される中で、 死の別れを3つの形で表現(ダンスパフォーマンス)	
ピアノ:小曽根真	ショパン/前奏曲第15番変二長調op.-15 雨だれ、 マズルカ第48番ハ長調op.68-1 他	
監修:大岡信、参加詩人:野村喜和夫、四元康祐、覚和歌子、 大岡亜紀、田原	連詩「不死を仰ぐ島影」の創作・発表	共催:静岡新聞社・ 静岡放送
出演:北村英治、花岡詠二、谷口英治、高浜和英 他	その手は無いよ、ムーン・グロウ、バーニーズチューン 他	
シテ:山階彌右衛門、観世芳伸 狂言:野村小三郎 他、仕舞:関根祥六 他	能:藤戸、紅葉狩、狂言:雷、仕舞:鉄輪	共催:静岡県能楽鑑賞会、 静岡新聞社・静岡放送
指揮:広上淳一、演奏:京都市交響楽団	グリンカ/オペラ『ルスランとリュドミラ』序曲、 ブラームス/交響曲第1番ハ単調作品68 他	共催:静岡県
ホストバンド:奥田“スインギー”英人&ザ・ブルースカイ・オーケストラ ゲスト:ミッキー・カーチス 他	レッツ・ダンス、ムーンライト・セレナーデ ほか	
落語:柳家さん喬 他	芝浜、真田小僧、妾馬 他	共催:駿府寄席実行委員会
監修:長橋秀樹	「ぬの・けいと・フェルト」をテーマで様々な遊びや空間を 親子で楽しむイベント	
静岡HOクラブ、関東鉄道模型連合、名古屋模型鉄道クラブ 他	子どもから大人まで楽しめる鉄道模型の祭典	共催:静岡HOクラブ
	テレビ人気キャラクター・仮面ライダーが登場する 夏休みの家族向けキャラクターショー	共催:静岡朝日テレビ
DJ SOHMA、YOSHIE&SETO 他	ダンスを通じ広範な人々が集うグランシップ恒例の夏祭り	
	障害のある人が綴った詩、著名人がハートをモチーフにした アート作品、県内特別支援学校22校の生徒児童の作品を展示	共催:NHK静岡放送局 他
	高松宮妃ゆかりの雛人形・雛具、 高松宮殿下御婚禮調度品 御殿火鉢等の展示	共催:静岡県
	テレビ人気キャラクターであるゴセイジャーが登場する 春休みの家族向けキャラクターショー	共催:東映・静岡朝日テレビ



		ジャンル	日程	催事名	会場
Ⅲ 芸術鑑賞型事業・地域文化の育成	地域文化の活動／教育普及	講 演	5月22日(土)	「山川静夫の歌舞伎ここがみどころ・ききどころ」	交流ホール
		伝統芸能	6月26日(土)	国立劇場 歌舞伎鑑賞教室(2公演)	中ホール・大地
		音 楽	8月21日(土)	第31回 静岡県学生音楽コンクール(本選会)	中ホール・大地
		音 楽	8月13日(金) 14日(土)	音楽体験プログラム 2010 音楽家と指導者のためのワークショップ こどものためのワークショップ「音となかよし」	リハーサル室
		伝統芸能	9月12日(日)	グランシップ 静岡能 能楽入門公演	中ホール・大地
		講 演	9月18日(土)	「山川静夫の文楽ここがみどころ・ききどころ」	910会議室
		講 演	2月10日(木)	静岡ルネッサンス「子どもたちが伝える昔ばなし」発表会	交流ホール
Ⅳ 教育普及型事業	地域文化の活動／文化振興	音 楽	4月25日(日)	静鉄グループPRESENTS グランシップコンサート N響・茂木大輔プロデュース「知って聴く名曲」	中ホール・大地
		音 楽	8月1日(日)	グランシップ 音楽の広場	大ホール・海
		音 楽	8月3日(火)	上岡敏之のオーケストラ塾	リハーサル室
		音 楽	8月8日(日)	グランシップ ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2010	大ホール・海
		講 演	10月3日(日)	サポーター企画 静岡の映画文化講演会	交流ホール
		音 楽	10月15日(金)	提携公演 シンフォニエッタ静岡 第16回 定期演奏会 シャルリエの芸術	中ホール・大地
		音 楽	11月20日(土) 21日(日)	提携公演 静岡フィルハーモニー管弦楽団「窓ぎわのトットちゃん」と オーケストラのはなやかなひびき(2公演)	中ホール・大地
		音 楽	12月5日(日)	提携公演 静岡交響楽団第46回定期演奏会 県民参加による歓喜の歌第九コンサート	中ホール・大地
		講 演	12月18日(土)	「しずおか文化」第9回 体感ツアー「富士を巡る 戦いの富士宮」	館外
		音 楽	1月7日(金)	静岡ガスPRESENTS グランシップ&静響ニューイヤーコンサート(2公演)	中ホール
		講 演	1月29日(土)	「しずおか文化」講演会「静岡のホビー」	映像ホール
		講 演	2月20日(日)	「しずおか文化」講演会「富士を仰ぐ～その頂にあるものは～」	1001-1会議室
		イ ベ ント	2月26日(土)	「しずおか文化」第10回 体感ツアー「豊かな生命の谷津山へ」	館外
		講 演	3月26日(土)	「しずおか文化」講演会「合戦の諸相」	1001-2会議室
		イ ベ ント	3月19日(土)	「しずおか文化」第11回 体感ツアー「武田vs徳川～熾烈を極めた高天神～」	館外
		展 示	—	静岡の魅力 第6回 フォトコンテスト作品募集	—
Ⅴ アウトリーチ事業	アウトリーチ活動	音 楽	6月23日(水)	ふれあいトリオのふれあいプログラム	静岡市立西豊田小
		演 劇	7月12日(月)	子供のためのシェイクスピア『お気に召すまま』演劇ワークショップ	下田市立浜崎小
		文 芸	9月16(木) 11月1日(月)・2日(火)	しずおか連詩の会「連詩をつくろう(ワークショップ)」(3回)	焼津市立大井川東小 藤枝市立高洲南小 沼津市立今沢小
		伝統芸能	11月10日(水) 11日(木)	国本武春浪曲出前公演(2回)	富士宮市立柚野中 牧之原市立榛原中
		伝統芸能	12月4日(土) 2月12日(土)	宝井馬琴の家族で楽しむ講談教室(2回)	御殿場市民会館 沼津市民文化センター
		伝統芸能	12月12日(土) 2月25日(金)	伝統芸能普及プログラム(2回)	グランシップ1002会議室 菊川市立岳洋中



グランシップ1年間の歩み【主催事業一覧】

出演者・団体等	演目・曲目・内容等	備考
講師：山川静夫	歌舞伎の知識・理解を深めるための事前レクチャー	
出演：片岡孝太郎、片岡愛之助 他	「解説 歌舞伎のみかた」、「歌舞伎十八番の内 鳴神」	共催：(独)日本芸術文化振興会
	県内の小・中・高校生を対象とした歴史ある音楽コンクール ピアノ・弦楽・管楽・声楽の4部門	主催：静岡県学生音楽コンクール委員会
ファシリテーター：マイク・スペンサー、クマ原田、 日本フィルハーモニー交響楽団メンバー	エデュケーション・プログラムの先進国であるイギリスの講師による、 こども・音楽指導者向けに行うワークショップ	
講師：山階彌右衛門、シテ：観世芳伸 他	第一部：能楽教室参加者の謡・仕舞発表会 第二部：「能」のお話、半能：「土蜘蛛」、仕舞：「藤戸」、「紅葉狩」	共催：静岡県能楽鑑賞会 静岡新聞社・静岡放送
講師：山川静夫	文楽の知識・理解を深めるための事前レクチャー	
監修：八木洋行、実施校：浜松市立尾奈小、 井伊谷小、引佐北部小、大崎小	地域に伝わるの昔話を地元小学生が絵で表現したものを映像化。 鶴退治、はたご池、波の音、だいだらぼっちと礫島	
指揮：お話：茂木大輔、演奏：静岡交響楽団	ベルリオーズ／幻想交響曲	主催：静岡交響楽団 特別協賛：静鉄グループ
指揮：広上淳一、ソプラノ：木下美穂子、テノール：佐野成宏 演奏：グランシップ音楽の広場オーケストラ 他	芥川也寸志／赤穂浪士、吉俣良／篤姫、佐藤直樹／竜馬伝 サラサーテ／ツィゴイネルワイゼン、サルトーリ／コン・テ・パルティロ 他	
出演：上岡敏之、聴き手：宮城聡	ヴァンターナル交響楽団演奏会のための聴きどころの事前レクチャー	
出演：飯田英憲とフレッシュメンズオーケストラ 静岡大学Standard Harmony Jazz Orchestra 他	Blues On Top、One O'clock Jump、Take a “A” Train 他	共催：静岡県ビッグバンド連盟
講師：斉藤隆	サポーター企画による映画の魅力を探る講演会とミニコンサート	
指揮：中原朋哉、ヴァイオリン：オリヴィエ・シャルリエ 演奏：シンフォニエッタ静岡	フロラン・シュミット／組曲 あやつり人形より、ヴィヴァルディ／協奏曲集 四季 他	主催：シンフォニエッタ静岡
指揮：海老原光、語り：鈴木靖子 演奏：静岡フィルハーモニー管弦楽団	すぎやまこういち／「交響組曲ドラゴンクエスト」より抜粋 黒柳徹子原作・小森昭宏作曲／音楽物語「窓ぎわのトットちゃん」	主催：静岡フィルハーモニー管弦楽団
指揮：手塚幸紀、ソプラノ：清水亜矢 他 合唱：県民参加による特別第九合唱団 他	杉浦邦弘編曲／ふるさとしずおか こころのうた ベートーヴェン／交響曲第9番 二短調作品125	主催：静岡交響楽団
講師：八木洋行	「しずおかの文化新書」のテーマに関連した体感ツアー	
指揮：堤俊作、管弦楽：静岡交響楽団 ソプラノ：中丸三千繪	J.シュトラウスII／喜歌劇くるまば草 序曲 スメタナ／交響詩 わが祖国よりモルダウ ほか	主催：静岡交響楽団 特別協賛：静岡ガス
講師：芳賀正之	「しずおかの文化新書『しずおかホビーは凄い!』」のテーマに関連した講演会	
講師：中村徳彦、萩野裕子	「しずおかの文化新書『人はなぜ富士山頂を目指すのか』」のテーマに 関連した講演会	
講師：重岡廣男	「しずおかの文化新書『しずおか竹取物語』」のテーマに関連した体感ツアー	
講師：小和田哲男	「しずおかの文化新書『日本を変えたしずおかの合戦～駿河・遠江・伊豆～』」 のテーマに関連した講演会	
講師：水野茂	「しずおかの文化新書『日本を変えたしずおかの合戦～駿河・遠江・伊豆～』」 のテーマに関連した体感ツアー	
	第6回 フォトコンテスト作品募集 (H23.8.31締切)。なおPRの一環として グランシップ3Fロビーにて第1回から第5回までの上位入賞作品32点を展示	共催：静岡新聞社・ 静岡放送
ヴァイオリン：吉田恭子、チェロ：渡部玄一 ピアノ：白石光隆	自由芸術祭の関連事業としてヴァイオリニスト吉田恭子率いる ふれあいトリオによる学校コンサート	共催：(財)日本青少年文化センター
講師：山崎清介、戸谷昌弘、高島玲	小学校で演劇の楽しさを伝えるワークショップ	
講師：野村喜和夫、覚和歌子	小学校で連詩の会参加詩人による詩の創作と 連詩の楽しさを伝えるワークショップ	
出演：国本武春	ロックンロールうらしま、浪曲の歴史～国本が浪曲師になるまで、 ウサギとカメ、三味線の歴史と世界の音楽、ハンバーガーキッズ 他	
講師：宝井馬琴、宝井琴柑	市文化ホールと共同でこどもとその家族を対象に 講談の魅力体験してもらう入門講座	共催：御殿場市民会館、 沼津市民文化センター
交流会：角幸二郎、大山容子 ワークショップ：山階彌右衛門、観世芳伸 他	能楽師と市町ホール・学校関係者、大学生との交流会、 市文化ホールと共同で中学校を会場とした能楽ワークショップ	共催：菊川文化会館



グランシップ1年間の歩み

【主な貸館事業】

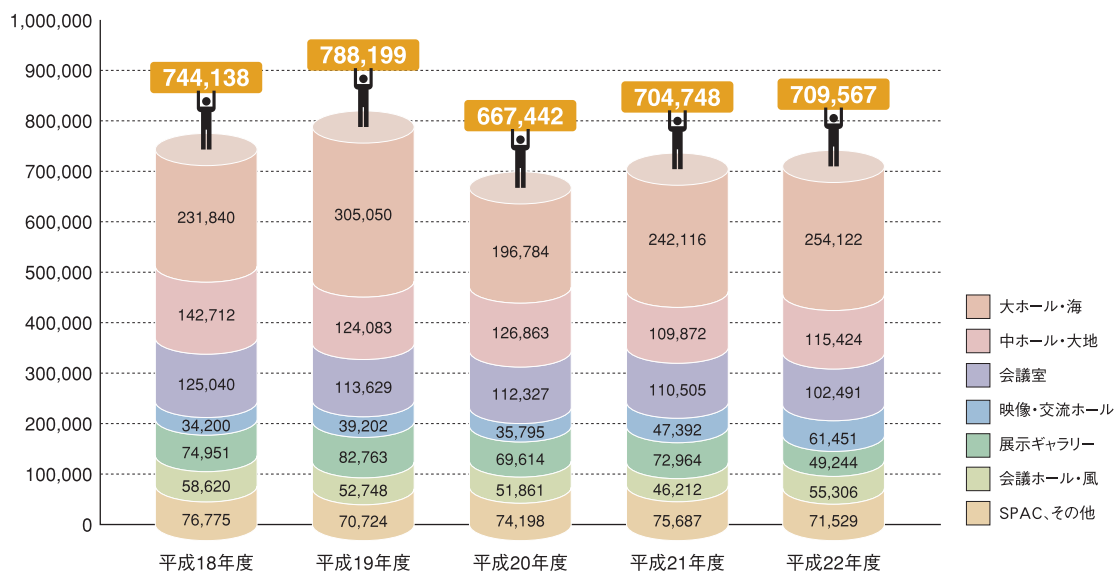
	催事名	主催者名	開催日	主な使用施設
音楽・演劇・ダンス	LIVE POTSUNEN 2010『SPOT』	TBSラジオ&コミュニケーションズ	2010年4月6日(火) 7日(水)	中ホール・大地
	20周年記念 星野聡子モダンバレエスタジオ 第14回 発表会	星野聡子モダンバレエスタジオ	2010年4月11日(日)	中ホール・大地
	第3回 民謡道 坂越流「師子吼會」公演	坂越民謡アカデミー	2010年4月29日(日)	中ホール・大地
	学校法人 駿河学院 駿河祭	学校法人 駿河学院	2010年6月18日(金)	中ホール・大地 展示ギャラリー
	2010 ダンススポーツグランプリ in 静岡	社団法人 日本ダンススポーツ連盟	2010年7月11日(日)	大ホール・海
	サトウアカデミー・ド・バレエ 第15回 発表会	サトウアカデミー・ド・バレエ	2010年7月31日(土)	中ホール・大地
	2010年 全日本10ダンス選手権大会	財団法人 日本ボールルームダンス連盟	2010年10月3日(日)	大ホール・海
	第7回 みんなが主役の音楽祭	NPO法人 タートルエイト	2010年8月8日(日)	中ホール・大地
	生涯教育センター 昂学園 創立25周年記念発表会	生涯教育センター 昂学園	2010年9月26日(日)	中ホール・大地
	KENKEN DANCE FACTORY DANCE SHOWCASE 「新・竹取物語」	KENKEN DANCE FACTORY	2010年10月10日(日)	大ホール・海
	第50回 静岡県芸術祭 2010 舞踊公演 翔の会	静岡県現代舞踊協会	2010年11月28日(日)	中ホール・大地
	第21回 静岡市民大音楽祭「BRIOLしずおか2010」	静岡市民大音楽祭実行委員会	2010年12月26日(日)	大ホール・海
	静岡市立商業高等学校吹奏楽部 第50回 定期演奏会	静岡市立商業高等学校 吹奏楽部	2011年1月15日(土) 16日(日)	大ホール・海
	平成22年度 静岡県芸術祭・第50回 記念式典「ふじのくに芸術回廊」フェスティバル	静岡県文化・観光部文化芸術局文化政策課	2011年2月20日(日)	中ホール・大地
展示	第16回 水墨画素芳展	水墨画 素芳会	2010年3月27日(土) ～4月4日(日)	展示ギャラリー
	第60回 静岡県勤労者総合美術展	静岡県労働者福祉協議会	2010年4月7日(水) ～11日(日)	展示ギャラリー
	第20回記念 静岡県女流美術協会展	静岡県女流美術協会	2010年5月19日(水) ～23日(日)	展示ギャラリー
	2010年 静岡県洋菓子作品展	静岡県洋菓子協会	2010年6月2日(水) 3日(木)	展示ギャラリー
	常葉学園大学 30周年記念 Arts&Design展	常葉学園大学造形学部	2010年7月17日(土) ～21日(水)	展示ギャラリー
	創立60周年記念 第60回 静岡県水彩画協会展	静岡県水彩画協会	2010年8月18日(水) ～22日(日)	展示ギャラリー
	第55回 静岡県写真展	全日本写真連盟 静岡県本部	2010年8月31日(火) ～9月5日(日)	展示ギャラリー
	【第50回記念】平成22年度静岡県芸術祭 水石展	静岡県水石連盟	2010年9月9日(木) ～12日(日)	展示ギャラリー
	第50回記念 静岡県芸術祭「写真展」「記念展覧会」	静岡県文化・観光部文化芸術局文化政策課	2010年10月10日(日) ～17日(日)	展示ギャラリー
	親鸞展	株式会社静岡新聞社・静岡放送株式会社	2010年12月4日(土) ～25日(土)	展示ギャラリー
	20周年記念 富士33回写真展 第5回 しぜん同人写真クラブ展「富岳・彩景」	富士33会 しぜん同人写真クラブ	2011年1月2日(日) ～10日(月)	展示ギャラリー
	静岡大学教授退任記念 平形精逸書展・書文化専攻卒業書展	静岡大学書文化専攻	2011年1月21日(金) ～23日(日)	展示ギャラリー
	静岡デザイン専門学校 デザイン・ア・ラ・モード 2011	静岡デザイン専門学校	2011年2月4日(金) ～6日(日)	中ホール・大地 交流ホール、展示ギャラリー
	秀景ふるさと富士写真展	静岡県文化・観光部総務企画課	2011年2月20日(日) ～27日(日)	展示ギャラリー
	静岡大学教育学部 卒業・修了制作展	静岡大学教育学部 美術教育講座	2011年3月11日(金) ～16日(水)	展示ギャラリー



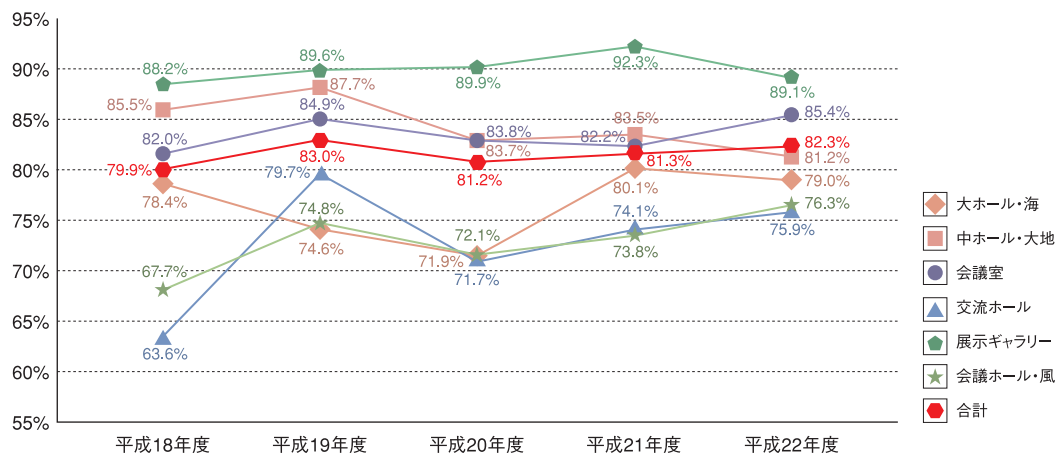
	催事名	主催者名	開催日	主な使用施設
学 会	平成22年度 日本応用糖質科学会大会	日本応用糖質科学会	2010年9月15日(水) ～17日(金)	大H、会議H、広場、 9階会議室
	第14回 生体触媒化学シンポジウム in 静岡	第14回 生体触媒化学シンポジウム実行委員会	2010年9月23日(木) 24日(金)	9階会議室
	第52回 天然有機化合物討論会	第52回 天然有機化合物討論会準備委員会	2010年9月29日(火) ～10月1日(木)	中H、交流H、展示G 他
	ジオフォーラム2010 in 静岡	静岡県地質調査業協会	2010年10月1日(金)	会議H、広場、 9階会議室
	第13回 日本全体構造臨床言語学会	日本全体構造臨床言語学会	2010年10月9日(土) 10日(日)	会議ホール・風、 10階会議室
	第15回 健康・長寿学術フォーラム	財団法人 静岡総合研究機構	2010年10月15日(金) 16日(土)	会議ホール・風、 会議室全て
	平成22年度 甲州・東海ブロック家族会 精神保健福祉促進研修会 静岡大会	社団法人 静岡県精神保健福祉会連合会	2010年10月19日(火) 20日(水)	交流H、会議H、 会議室全て
	第54回 宇宙科学技術連合講演会	社団法人 日本航空宇宙学会 宇宙利用部門	2010年11月17日(水) ～19日(金)	会議ホール・風、 会議室全て
	第48回 飛行機シンポジウム	社団法人 日本航空宇宙学会 飛行力学部門	2010年11月30日(火) ～12月2日(木)	9・10階会議室
	第15回 静岡・アジア太平洋学術フォーラム	財団法人 静岡総合研究機構	2010年12月4日(土) 5日(日)	会議ホール・風、 会議室全て
	第43回 東海薬剤師学術大会	社団法人 静岡県薬剤師会	2010年11月23日(火)	中H、交流H、展示G 他
大 会・ 式 典 等	第50回 静岡県青少年赤十字大会	日本赤十字社 静岡県支部	2010年5月23日(日)	中ホール・大地
	フーズ・サイエンスフォーラム	静岡県経済産業部商工業局新産業集積課	2010年7月1日(木)	会議H、交流H、 10階会議室
	静岡県いちご生産者研究大会	静岡県野菜振興協会 いちご部会	2010年7月2日(金)	大ホール・海
	第2回 静岡県高齢者福祉研究大会	静岡県老人福祉施設協議会	2010年7月20日(火)	会議ホール・風、 9階会議室
	第37回 全国学校図書館研究大会 静岡大会	全国学校図書館研究大会事務局	2010年8月4日(水) ～6日(金)	中H、交流H、会議H、 会議室全て
	第50回 関東甲信越静岡地区造形教育研究大会	静岡県教育研究会 美術教育研究部	2010年8月9日(月) 10日(火)	中H、交流H、展示G 他
	静岡県養護教諭講習会・夏季研修会	静岡県養護教諭研究会	2010年8月10日(火)	中ホール・大地、 9階会議室
	東海四県言語・聴覚発達障害児教育研究大会 静岡大会	静岡県言語・聴覚発達障害教育研究会	2010年8月11日(水)	中H、会議H、会議室
	第51回 関東甲信越静岡公民館研究大会	静岡県公民館連絡協議会	2010年8月19日(木)	中H、交流H、会議H 他
	世界お茶まつり2010	第4回 世界お茶まつり実行委員会	2010年10月28日(木) ～31日(日)	全館
	大道芸ワールドカップ in 静岡 2010 プレビューショー	大道芸ワールドカップ実行委員会	2010年11月3日(水)	大ホール・海
	第64回 全国レクリエーション大会 in 静岡	第64回 全国レクリエーション大会 in 静岡 実行委員会	2010年11月6日(土) ～8日(月)	全館
	2010 タミヤチャレンジカップ ファイナルレース	株式会社 タミヤ	2010年12月11日(土) 12日(日)	大ホール・海
	静岡市成人式	静岡市保健福祉子ども局 子ども青少年部 青少年育成課	2011年1月3日(月)	大H、中H、映像H、広場
	ふじのくに 食と農 健康づくりフェア 2011	静岡県経済産業部 マーケティング推進課	2011年1月21日(金)	大ホール・海、 会議ホール・風 他
	富士山の日記念イベント・世界文化遺産フォーラム	静岡県文化・観光部総務企画課	2011年2月20日(日)	中ホール・大地、会議室
	2011年 3・1ピクニデー日本原水協全国集会	原水爆禁止日本協議会	2011年2月28日(月)	会議ホール・風、 9・10階会議室



施設別入館者数の推移



施設別稼働率一覧



経常収支

(単位:千円)

		平成20年度	平成21年度	平成22年度
収入	貸館事業収益	233,013	241,117	254,343
	グランシップ自主事業収益	92,289	74,863	66,624
	受取補助金等	19,400	47,000	22,876
	県受託事業収益	1,049,000	1,028,095	896,667
	計	1,393,702	1,391,075	1,240,510
支出	グランシップ管理運営受託事業費	1,081,812	1,031,751	986,391
	グランシップ自主事業費	334,603	352,045	270,530
	計	1,416,415	1,383,796	1,256,921



グランシップの沿革

平成 4年度	県民国際プラザ(仮称)用地として、土地開発公社が国鉄清算事業団から先行取得(3月)
平成 5年度	東静岡都市拠点総合整備委員会より施設の導入機能について提言(3月) 県民国際プラザゾーン基本計画策定(7月～3月)
平成 6年度	県民国際プラザ(仮称)基本設計・実施設計策定 県民国際プラザ(仮称)用地再取得(土地開発公社から県へ) 43,942.30㎡
平成 7年度	県民国際プラザ(仮称)建築工事着手(12月) 県民国際プラザ(仮称)用地再取得(土地開発公社から県へ) 46,119.07㎡
平成 8年度	名称を「静岡県コンベンションアーツセンター」、愛称を全国公募により「グランシップ」に決定
平成 9年度	「企画運営委員会」によりグランシップ企画運営に関する提言 グランシップ企画運営指針策定(9月)、グランシップ広場整備工事着手(1月)
平成10年度	建物竣工(8月)、テストラン事業実施(11月～2月) グランシップ開館記念式典(3月13日)、山本肇館長就任(11月) グランシップ開館記念事業開催(アニメーションワークス、バルーンアートフェスティバル 他)
平成11年度	グランシップ来館者100万人達成(12月)
平成12年度	グランシップ開館1周年記念事業開催 (ガーデニングフェスティバル、モーツァルト!モーツァルト!モーツァルト! 他) グランシップ来館者200万人達成(3月)
平成14年度	グランシップ開館3周年記念事業開催(わんぱく2002) グランシップ来館者300万人達成(4月)
平成15年度	グランシップ開館5周年記念事業実施 グランシップ来館者400万人達成(9月)
平成16年度	グランシップ館内全館禁煙実施(4月) グランシップ来館者500万人達成(2月)
平成17年度	館内にAEDを導入(4月)、「CO ₂ 削減/ライトダウンキャンペーン」参加(6月)
平成18年度	(財)静岡県文化財団が第1期指定管理者として管理運営業務を受託 グランシップ来館者600万人達成(6月)
平成19年度	田村孝子館長就任(4月) グランシップ来館者700万人達成(11月)
平成20年度	グランシップ開館10周年記念事業(2月～翌1月) グランシップ来館者800万人達成(3月)
平成21年度	(財)静岡県文化財団が第2期指定管理者として管理運営業務を受託 ユニバーサルデザイン点検と施設改善(9月～10月) グランシップ駐車場移転(2月)
平成22年度	グランシップ来館者900万人達成(9月)

グランシップ友の会 法人会員

【法人特別会員】

静岡ガス株式会社
鈴与株式会社
株式会社静岡新聞社
静岡放送株式会社
株式会社静岡第一テレビ

【法人一般会員】

株式会社タミヤ
株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ
株式会社劇団ひまわり
株式会社ステージ・ループ
静岡県ビルメンテナンス協同組合
静岡信用金庫
株式会社ピーエーシー
株式会社テレビ静岡
コカ・コーラセントラルジャパン株式会社
株式会社伊藤園

ダイドードリンコ株式会社
株式会社イノウエテクニカ
静岡エフエム放送株式会社
株式会社ニッセー日本平ホテル
株式会社コアズ
株式会社静岡朝日テレビ
公立大学法人静岡文化芸術大学
株式会社天神屋
株式会社望月商事
学校法人常葉学園

グランシップ指定管理者

財団法人 静岡県文化財団

〒422-8005 静岡市駿河区池田79番地の4
TEL:054-203-5710 FAX:054-203-5716
URL:<http://www.granship.or.jp>

